

質疑白熱!

予算審査特別委員会での 一般会計予算審査の概要

寄居町の新年度予算の議案については、本会議から予算審査特別委員会に付託され、審査されます。今年度は、7名の議員で構成された予算審査特別委員会が3月10日・11日の両日に開催され、平成20年度の各予算について詳細な審査が行なわれました。その中でも、一般会計は町行政全体にわたるさまざまな事業が位置づけられた町予算の中心です。94項目に上る質疑の中から抜粋して、審議の経過をお知らせします。(問いの枠内にあるカッコ書きは、該当予算の費目です)

問 チャレンジプラン2006の計画を超える黒字分の考え方は
(歳入)

黒字決算分については、新年度予算で、請願陳情やホング関連の諸施策等町民生活に直結した事業の推進に積極的に予算配分を行うこととしています。

問 政務調査費、今後検討していくのか
(議会費)

現在、議会改革について取り組み中で、政務調査費については項目が上げられていませんが、今後議会内で議論を重ねる中で、必要性に応じて対応していきます。

問 町の一般競争入札と指名競争入札、随意契約の割合はどうなっている?
(総務費)

今年度2月末の状況で、入札件数は135件、うち一般競争入札が3件で、132件が指名競争入札でした。随意契約は入札の3倍くらいの件数とらえています。

問 危機的状況の小児救急医療と産科の現状はどうか
(民生費)

救急対応できる小児医療は危機的状況にあり、当地域でも、深谷日赤では小児科医3名、埼玉よりい病院では1名の常勤医師が対応していますが、24時間対応は厳しい状況にあります。

問 合併処理浄化槽を設置する世帯への整備補助の内容は?
(衛生費)

公共下水道区域、農業集落排水区域以外の場所に合併処理浄化槽を設置する希望者に対して補助金を支給しています。件数は、16年度80件、17年度80件、18年度60件で、19年度も60件程度の見込みです。

問 地産地消への取り組み、どうしているのか
(農林水産業費)

地産地消の取り組みについては、J Aの直売所3カ所、観光協会、町内のスーパー等に協力していただいて進められているので、米と野菜はかなり消費されていると考えています。



問 農免道路整備、どこまで進んだ?
(土木費)

総延長3.3キロメートルのうち、県道坂本寄居線から関山川までの700メートルが整備済みです。本年度はそこから三ヶ山道交差点までの間について、調査に着手し、順次整備していく考えです。

問 救急車の配置台数に基準はあるのか、内容の把握は?
(消防費)

基準は満たしています。内容については、消防と定期的に会議を持つので、その中で把握に努めて、改善すべきものは改善をしていきたいと思っています。

問 給食費未払い、状況と今後の対応の考えを聞かせて
(教育費)

徴収率は約99%。給食費の未払い者については、学校で徴収を行なっており、理解いただけるときは、要請により給食センターの所長も徴収に同行しています。

問 学校サポーターの配置はどうなっている?
(教育費)

配置は、平成18年が13人、平成19年が15人で、平成20年は16人を予定しています。勤務内容としては、学習支援、特別支援学級の介助を通して、個に応じた教育を目指した指導支援をお願いしています。

平成20年度の
一般会計当初予算は…

91億
3,600万円

町が使う
お金の見込み



町に入る
お金の見込み



※100万円未満切捨